

ポーランド共和国

	<p>ゆうや そら と しらさぎ み はた 夕焼けの空に飛ぶ白鷺を見て旗にしたという</p> <p>けんこく れきし でんせつ あか くに 建国の歴史の伝説からできている。赤はこの国の</p> <p>けんせつ なが ち しろ よろこ あらわ 建設に流した血で、白は喜びを表しています。</p>
<p>しゅと 首都</p>	<p>ワルシャワ</p>
<p>こくど 国土</p>	<p>めんせき まん にほん はい 面積 32万3,000km² (日本の0.8倍)</p> <p>なんぶ 南部のカルパチア山脈を除くと、国土の大半は平坦なポーランド</p> <p>へいげん 平原です。北部はバルト海に面しています。国土の標高の平均は</p> <p>170m、平原地帯は100mです。中央部にはビスワ川が流れてい</p> <p>ます。</p> <p>チェコ共和国、スロバキア共和国との国境にあたる南部には、ズデー</p> <p>ーテン、カルパチアなどの山脈が走り、最高点は標高2,500m</p> <p>です。</p>
<p>じんこう 人口</p>	<p>3,808万人</p>
<p>げんご 言語</p>	<p>ポーランド語 (公用語)</p>
<p>つうか 通貨</p>	<p>ズウォティ</p>
<p>きこう 気候</p>	<p>ほくせいふ かいえんがん おんたいきこう とうぶ なんぶ れいたいしつじゆんきこう 北西部のバルト海沿岸は、温帯気候で、東部と南部は、冷帯湿润気候</p> <p>ちいき こくど かいようせい たいりくせい うつ きこうたい の地域となります。国土が海洋性から大陸性へと移っていく気候帯に</p> <p>ありますので、それぞれの特徴が出現してきます。冬季は長く、寒冷</p> <p>となりますが、降雪は少ないです。降水量は季節による変動が少ない</p> <p>です。</p>

みんぞく 民族	ポーランド人 ^{じん}
しゅうきょう 宗教	カトリック、 ^{とうほうせいきょうかい} 東方正教会、プロテスタント

ポーランド語^ごを^{はな}話してみましよう

おはよう	チェイン ドブルイ
こんにちは	チェイン ドブルイ
さようなら	ド ヴィシエニエ
ありがとう	ポ チェンコヴァチ
ごめんなさい	プシュプラシャム
はい	ターク
いいえ	エネル
なまえ 名前	イミエン
せんせい 先生	ナウチチエル
とも 友だち	コレガ
べんきょう 勉強	バダーニャ
あそ 遊び	アットウローシュ
す 好き	スインパティチュヌイ

かぞ かた 数え方

- ①イエデン ②ドヴァ ③チェシ ④チュテルイ⑤ピョントカ
⑥シェシチ ⑦シェテム ⑧オリエム ⑨チエヴィエンチ ⑩チエシエンチ

※カタカナ表記ですので、^{ひょうき}原音と^{げんおん おな}同じではありません。

がっこうせいど 学校制度

がっこう がついたち はじ 学校は9月1日に始まり、6月の第3^{きんようび}金曜日に^お終わります。

なつやす がつげじゆん がつまつしつ
夏休みは、6月下旬から8月末日までとなります。

き む きょういく しょうがっこう ねんかん ちゅうがっこう ねんかん あと こうとう
義務教育は、小学校の6年間、中学校の3年間と、その後のコースが高等

がっこう ねんかん こうとうせんもんがっこう ねんかん しょくぎょうがっこう ねんかん わ
学校（3年間）、高等専門学校（2年間）、職業学校（2～3年間）に分かれ
ますが、7歳～18歳までの12年間がその期間となります。

かん たいがく
この間、退学することはできません。

こうとうがっこうおよ こうとうせんもんがっこうしゅうりょうしゃ たいがく はい きかん
高等学校及び高等専門学校修了者が大学に入ることができ、その期間は5

ねん
年です。

さい へいえきぎむ たいがくせい めんじょ
18歳になると兵役義務がありますが、大学生は免除されます。

がっこうせいかつ 学校生活

しゅうがくまえ ねんかん がくねん よ きょういく おこな
就学前の1年間、「ゼロ学年」と呼ばれる教育が行われています。「ゼロ

がくねん ようちえん しょうがっこう ふせつ にゅうがく むか こ たいしゅう よ
学年」は幼稚園や小学校に付設され、入学を迎える子どもたちを対象に読

む・数える・絵を描くことなどを教えています。設備も比較的整っていて、朝
ひる しょくじ で
昼の食事とおやつが出ます。

がっこう では、えんそく あそ おお と い かくきょうか べんきょう ないよう ほうふ
学校では、遠足や遊びが多く取り入れられ、各教科で勉強する内容も豊富で
す。しょうがっこう ねんせい あんき おも きょういく おこな こうとうしつもん たい
小学校1年生から暗記に重きをおく教育が行われ、口頭質問とそれに対
する即答の訓練が頻繁になされます。自分で考えることを重視し、個性が一番
たいせつ かんが
大切と考えられています。グループ活動はあまりしません。

ポーランド語には、同音で異なった文字（例 UとO）をもつ場合がいくつ
かあり、それを聞き取り、書くという訓練も行われます。そのために授業で
は、き まちが えんぴつ
聞き間違いをなくすため、鉛筆ではなくペンなどを使わせませす。

しょうがっこう こうこう じどうせいと せいせき きさい てちょう も
小学校から高校まで、児童生徒は成績が記載された手帳を持っています。
てちょう りょうしん らん こ せいせき がくしゅうたいど おや
手帳には両親がサインをする欄があり、子どもの成績、学習態度、また、親へ
のメッセージをきょうし から知らされたさいにサインをします。

ねんせい しょくじ かん かくじ さいていげん
2年生のはじめには、食事に関して各自で最低限のことができるよう、ナイ
つか かた くんれん
フの使い方などの訓練があります。

きゅうしょく ゆうりょう つき しはら きぼうしゃ しょくじちゅう
給食は有料で、月ごとに支払いをしますが、希望者のみです。食事中は
きょうし た す きら き くば もんたい おや
教師が立ってテーブルマナーや好き嫌いなどに気を配り、問題があれば親に
ちゅうこく べんどう じさん ばあい くだもの の もの おお
忠告します。弁当を持参する場合は、サンドイッチ、果物、飲み物が多く、お
かし じゅう
菓子も自由です。

せいかつ ようす 生活の様子

7:00に朝食（シニャダニエ）としてパン、ジャム、ミルク、白チーズ、
半熟卵を食べます。 11:00に第2朝食（第2シニャダニエ）としてサ
ンドイッチ、紅茶、15:00にディナーとして肉、サラダ、スープ、じゃが
いも、パン、ジュース、ケーキを食べます。そして、20:00に夜食（コラ
ツィア）としてパン、サラダ、チーズ、ソーセージ、紅茶の食事をとります。

代表的なポーランド料理は、ビゴス、フラチキ、バルシチ、コトレット、ポ
ンチキとヘルバータがあります。



シヨパン